

来るべき災禍リスクと万ーに備えて

日時:2021年1月10日(日) ZOOMでのオンライン開催 15:30~17:30(配信時間)

基調講演

「過去の災禍に学び現代社会を点検し多様な災禍に備える」

21世紀初頭は対策を上回る災害が頻発しました。私たちは東日本大震災など多くの困難を経験しましたが、力をあわせそれらを乗り越えてきました。昨今も新型コロナウイルス感染症をはじめ様々な災禍に見舞われています。私たちは過去の災禍に学び、これからどのように備えるべきかを考えていきます。

講師:福和伸夫氏(名古屋大学 減災連携研究センター センター長／教授)

プロフィール

名古屋大学大学院修了後、清水建設株式会社に勤務ののち、名古屋大学工学部助教授、同先端技術共同研究センター教授、環境学研究科教授、減災連携研究センター教授、現在に至る。建築耐震工学、地震工学、地域防災に関わる教育・研究に携わる傍ら、防災・減災活動を実践。災害対応、教育、研究の拠点として減災館を建設。



第二部

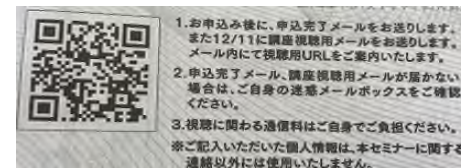
「地震保険の必要性 補償内容から、選び方など徹底解説！」

「そもそも地震保険とは何か?」「なぜ必要なのか?」「必ず押さえておきたいポイントは何か?」といった点について分かりやすくお伝えしていきます。

講師:伊藤 準 (愛知県損害保険代理業協会 副会長)

申込方法:メール jishin@chunichi-adnet.co.jp

お問い合わせ:「地震防災」事務局(中日アド企画内)
052-239-1222(平日・月~金 10:00~16:00)



主催:一般社団法人 愛知県損害保険代理業協会 後援:中日新聞社